

青白く光るウミホタルの観察会



「ウミホタルについて」
貝塚市立遊学館 山田先生



しかけを持って砂浜へ



しかけ投げ入れ



顕微鏡観察



しかけを引上げ、グラスに移し
ウミホタル観察



「ウミホタル」と聞いてどんなものを想像しますか？

「ウミホタル」はきれいな水がある砂浜に生息している甲殻類の一種です。昼間は砂にもぐりこんでいますが、夜になると出てきてエサをさがします。(肉食です) 体の外から刺激を受けるとある物質を海水中に出して青白く光ります。

今年も沢山の申込みをいただき105名の方が参加されました。「ウミホタル」の神秘的な光に大人も子供も「おう～！」と声をあげていました。

非常食の体験もありました。

[日 時] 平成 23 年 9 月 17 日 (土)

[場 所] せんなん里海公園
ときめきビーチ&休憩所&ビーチハウス

[主 催] せんなん里海公園管理事務所
うみべの森を育てる会
岸和田土木事務所地域支援・防災グループ

[参加人数] 一 般 (29 組 105 人)
ボランティア (14 人)
岸土・協会スタッフ (12 人)



●お問い合わせは
せんなん里海公園管理事務所
〒599-0301
泉南郡岬町淡輪地先
TEL 072-494-2626
FAX 072-494-2688



<http://www.osaka-park.or.jp/rinkai/sennan/main.html>